

新大広報 BackNumber

- ▼148号 <特集：ひとりぐらしをデザインする>
- ▼149号 <特集：新潟大学を覗きみよう>
- ▼150号 <特集：あさひまち物語>
- ▼151号 <特集：新大での思い……>

バックナンバーが欲しい方は、事務局の学務部学生生活支援課まで受け取りに来て下さい。新大広報のバックナンバーは、<http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp/kouhou/>でも見ることができます。大学の魅力を先輩たちが語っています。ぜひ、どうぞ。

学生編集委員 編集後記

新大広報に関わってちょうど1年。取材という名目で、普段お会いできないような人にお会いできたり、普段行けないところに行けたり。徹夜で原稿を書いたこともしばしば。この号が出る頃には、私は社会人。学生生活最後の年に、このような機会に恵まれたことに、心から感謝します。そして、新入生の皆さんにとって、この新大広報が少しでもお役に立てば幸いです。

●村越啓子(法学部卒業)

一つの問題を記事にしていくためには、「準備する」ということが大切であることを改めて感じました。この「準備」が周到であればあるほど、記事への思い入れや愛着がどんどんわいてきます。加えて、取材や構成にも張り合いが出てくるように思いました。一人でも多くの新入生の皆さんに読んでいただける152号になりますように!

●佐野智香(教育人間科学部卒業)

大学生になって早3年。今までを振り返って、人とのつながりの重要性を再認識している今日この頃です。新大の魅力は何といても多様な人の存在。どんな人でもきつと気の合う人がみつかるはず。10年後も会いたい人を見つけられれば大学生活は充実すること間違いなし!!人とのつながりを大切にしてくださいね。

●佐藤寿和(医学部4年)

昔から編集関係に興味があったので、今回キャンパスフォーラムの編集に参加させていただきました。みんなで頑張って調べたり、相談したりして作り上げたものが形になるのはとても素晴らしいことだと感じました。皆さんも、大学生だからこそ出来ることにいろいろと挑戦してみてくださいね。

●阿部純也(教育人間科学部3年)

新潟大学広報誌



学生編集委員

募集!!

自分で投稿した記事や写真がどのようにしてできるか。新大広報の編集会議に参加して、新大広報の制作に参加しませんか。

■問い合わせ先：学生生活支援課(262-6089)
または各学部の広報委員まで。

編集後記



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。キャンパスフォーラム152号は、皆さんのために編集したものです。学生生活が楽しく円滑に過ごせるように、先輩が心を込めて取材・執筆に携わりました。勉強の仕方、上手な暮らし方の知恵が満載の号です。この冊子を手にして新潟大学を歩いてみて下さい。ようこそ新潟大学へ!
(編集委員長 石坂妙子)



毎年春になると満開の桜の木のもとで、桜の木の下に何が埋まっているか、相撲の土俵の下には何が埋まっているか、等の談義が華やかになる。新入生を迎え、今年もその時期になった。大学の教室の下には一体何が埋まっているのか、爛漫の夜桜を見て新入生と語りたいたいものである。
(編集委員 大矢 進)



相変わらず仕事をしないワーストリストの委員としてお詫び申し上げますとともに、編集委員を担当された学生の皆さんに感謝申し上げます。
(編集委員 牛木辰男)



この号は永久保存版と銘打って発行しようという話になりました。新入生の皆さんにとっても、既に在学している人にとっても貴重な情報が満載です。編集委員を担当された学生の皆さんの力作です。
(編集委員 山口芳雄)

広報委員会第1部会

● 部会長	五十嵐 由利子(学長特別補佐)	Tel 262-7165	igarasiy@ed.
● 編集委員長	石坂 妙子(教育人間科学部)	Tel 227-7116	ishizaka@ed.
● 委員	井山 弘幸(人文学部)	Tel 262-6573	hrykiym@human.ge.
	谷 喬夫(法学部)	Tel 262-6493	tani@jura.
	濱田 弘潤(経済学部)	Tel 262-6538	khamada@econ.
	大矢 進(理学部)	Tel 262-6142	ohya@np.gs.
	牛木 辰男(医学部医学科)	Tel 227-2058	t-ushiki@med.
	川瀬 知之(歯学部)	Tel 227-2927	kawase@dent.
	山口 芳雄(工学部)	Tel 262-6752	yamaguch@ie.
	紙谷 智彦(農学部)	Tel 262-6625	crenata@agr.

●事務局(学務部) Tel 262-6089 Fax 262-7516 korisi@adm.
(E-mailのアドレスは、niigata-u.ac.jpの表記を省略しています。)

●新潟大学ホームページ <http://www.niigata-u.ac.jp/>

●新潟大学学務部ホームページ <http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp>

この広報は再生紙を使用しています。



NO.152 4月号

編集 発行

新潟大学広報委員会
新潟大学学務部

印刷

株式会社 博進堂



新生活応援

なじですか?
新大……

NO.152
4月号

<永久保存版>



【大学会館・第3食堂】上は部活の集まりでよく使われる大学会館で、下は食堂になっています。

【生協】本や生活雑貨、さらに旅行のチケットもここで買えます。帰省のための旅券の手配もできますよ。



【第2食堂・喫茶】大学の中でだいたい中央に位置する食堂です。喫茶にはパスタとデザートも充実していて、意外と学生の間で穴場になっています。



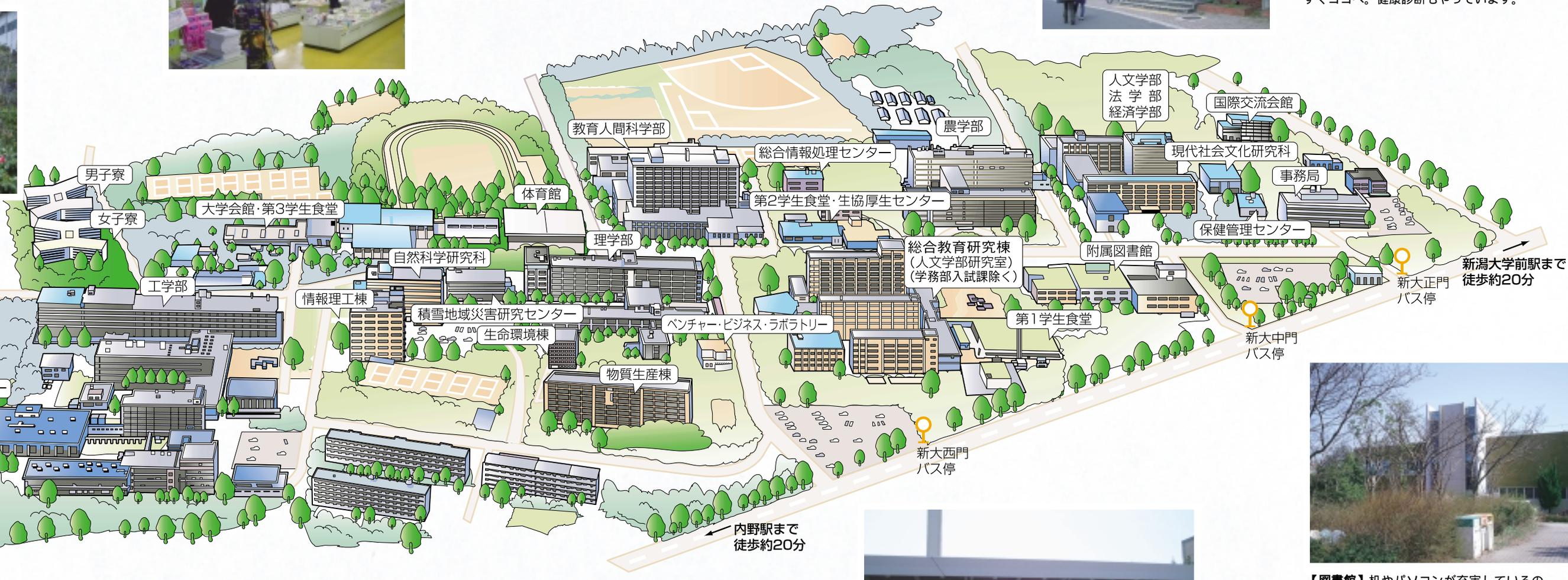
【総合情報処理センター】ここには学生専用のパソコンがたくさんあるのでぜひ活用しよう！



【保健管理センター】具合が悪くなったらすぐココへ。健康診断もやっています。



【体育館】体育の授業は主にここで行われます。



キャンパスガイド

【西門の松】よくサークルの集合場所になっている大きな松の木です。



【第1食堂・パンショップ】学内最大の食堂とそこに附属するパンショップです。パンショップはパンだけでなく、おにぎりやお菓子なども取り扱っています。



【図書館】机やパソコンが充実しているので、勉強やレポート作成に最適な環境！テスト前はほぼ満席になります。

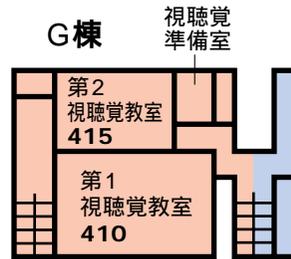
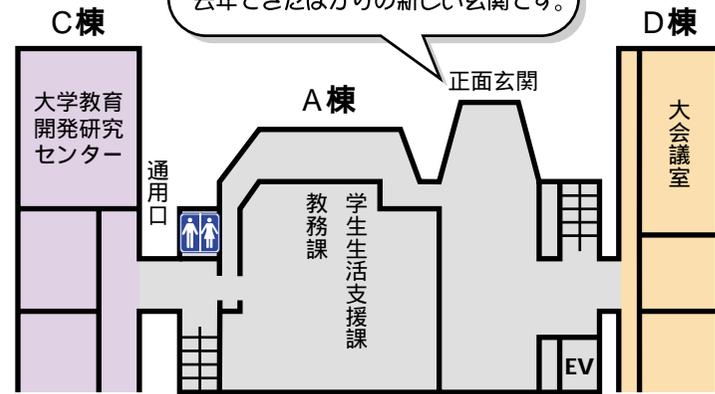
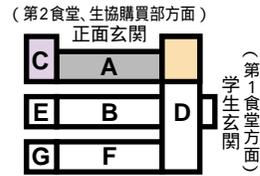


【1食前広場の彫刻】教育の北郷先生が創った素晴らしい芸術作品です。

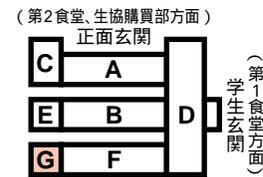
総合教育研究棟案内図

先輩もこの校舎には散々迷われました。みなさんもたくさん迷って下さいね。
何か素晴らしい発見があるかもヨ!!

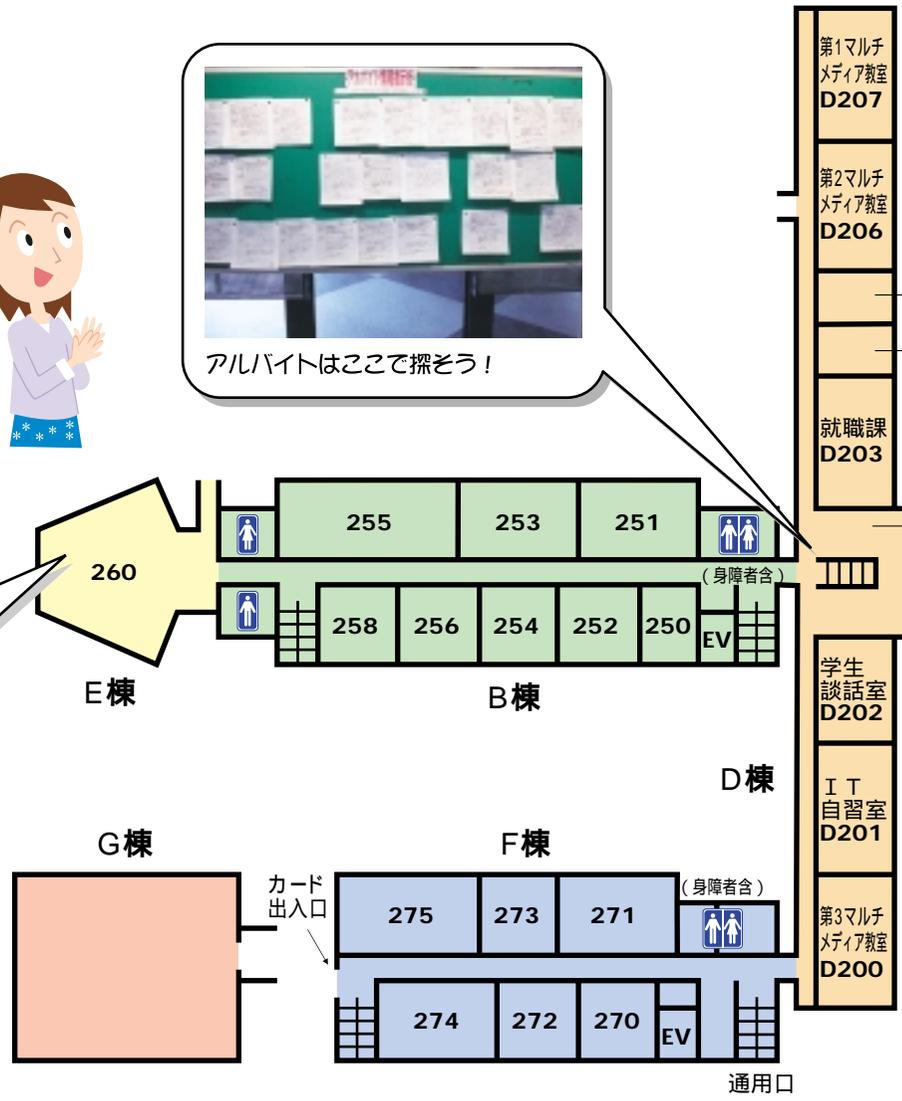
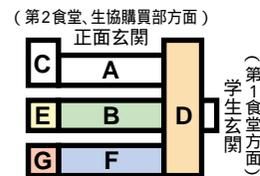
1F



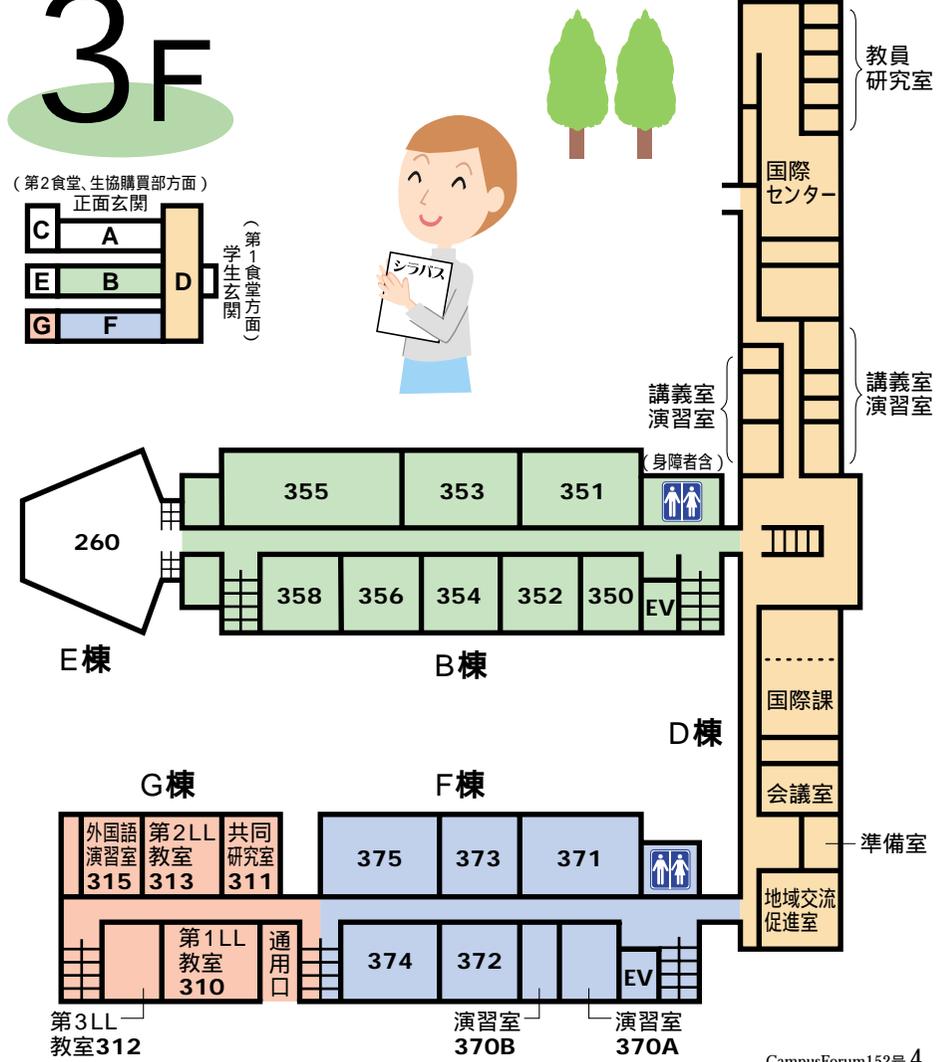
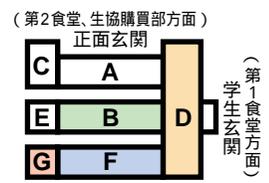
4F



2F



3F



新大祭

—まず常任委員会についてお聞きします。新大祭常任委員会とはどのような組織ですか？また何をしているのですか？

「新潟大学の学園祭である新大祭を運営している団体です。学園祭に出演・出店したい学生に対して仲立ちやサポートをしたり、コンサートやコンテスト、講演会の企画をしたり、ステージの建設や学園祭の広報を行ったりしています。」

—常任委員会にはどのような人たちが集まっていますか？

「メンバーは大学生・大学院生合わせて100人ほどです。様々な学部から集まっています。学祭の実行委員という、生徒会経験者などを想像してしまうかもしれませんが、実際はいろんな学部の人と知り合いたいという動機で来る人が多いですね。」

—委員会として活動していくことの魅力はどのようなものですか？

「まず学園祭というものを運営したという達成感を味わうことができます。また、規模が大きく企業のように分業して仕事を行うので良い社会勉強にもなります。でも一番の魅力はいろんな学部の人と仲良くなれることにあると思います。余談ですが、コンサートスタッフになるとアーティストと写真も撮れますよ(笑)」

—1年生はどのような形で新大祭に参加することができますか？

「まず常任委員会に入ってスタッフとして働く方法があります。サークルに所属して出店や活動を披露することもできますし、自分達で団体を作り出店することも可能です。お客さんとして見て頂いても嬉しいです。」

—次に松井さん自身についてお聞きします。松井さんが入学したときはどんな気持ちでしたか？

「大学生になったという期待が大きくありま



第45回新大祭実行委員長
松井昭洋さん
(人文学部3年)

「楽しいキャンパスライフは
まず友達作りから。」

Leader's Interview

「大学生活には多くの楽しみ方がある。」今回は多くの新大生に楽しい場を提供してくれる新大祭と新大ナビについてそれぞれのリーダーにインタビューを試みました。

した。いろんな部活やサークルの新歓に積極的に参加し、そこで多くの友達を作ることができました。講義についてははじめ慣れなかったのですが楽しみながら聴講取りした記憶があります。」

常任委員会以外では何かやっていますか？

「TV局と塾でアルバイトをしています。自分は情報文化課程に在籍しているため、TV局での仕事は専門に直結した刺激を受けることができます。また教職課程も取っているのですが塾講師を通して人に教えることの勉強をしています。」

新1年生へのメッセージをお願いします。

「新大はまわりに大きな学校もないため、新大内部での関わりが大切になってきます。楽しいキャンパスライフを送るにはまずは友達作りから。部活・サークルの新歓などに積極的に参加してたくさん友達を作って行って下さい。」

インタビューを終えて

「楽しいキャンパスライフはまず友達作りから」というコメントが印象的だったインタビュー。講義・部活やサークル・バイト先、...etc大学生活は出会いの場があふれています。新入生の皆さんも素敵な友人関係を築くことを祈念しています。

新大祭常任委員会は10月下旬～11月上旬の新大祭に向けて活動中。毎週水曜日の4限終了後に総合教育研究棟にて活動しているそうです。新大生の一大イベント新大祭。興味を持った方は参加してみてください。



昨年の新大祭常任委員会



- *内構観店のランキング *外構観店のランキング
- | | |
|---------------|----------|
| 1. クラシックギター部 | 1. Misty |
| 2. 心理学研究室 | 2. ラバース |
| 3. 日本酒サークル四合瓶 | 3. 沖縄県人会 |
- (昨年度：一般客の人気投票より)

聴講のススメ。

何といっても「これを聴講したい」という意志決定をしないとね!



● 聴講のポイント

自分の興味関心を大切にする。無理のない時間割(学習計画)をたてる。シラバスをよく読む。教員に相談してみる。新歓などに参加して情報収集をする。友達や先輩との仲間・人間関係をつくる。わからないことや困ったことがあったときは、所属の学部の学務係または教務課(総合教育研究棟)に聞いてみる。講義開催日に開講教室に行く。

● 教員・教務課の職員さんから聞いた聴講の留意点

講義の第1回目から必ず出席する。シラバスをよく読む。「全学共通科目履修ガイド」のQ&Aをよく読む。外国語の履修で困ったら履修相談に行く。Webであれば、申請期間中に取消しが自分で自由にできる。OCRで申請・取消しをした場合は、翌日に必ずWeb画面を確認する。

ご入学おめでとうございます。今回は聴講についてどんなものであるかのぞいてみようと思います。「どうしたら大学の講義って受けることができるのかな?」「聴講ってどうやってやるのかな?」など少しでも皆さんの疑問が解決できるといいな、と思います。

● 私の履修体験談

「自分がやりたいと思ったことに飛び込んでください」



大学生になった4月は初めてづくしで、とても忙しい時期です。その中で講義の聴講はとても大変だった記憶があります。最初は何をしていいかわからず、とても悩みました。けれど、そんなときは学生要覧や大学からもらった資料、シラバスを何度も何度も読み返すことをしました。大学の講義にはそれまでの学校生活で体験してこなかった新しい形式の講義があったりするので、新しいものを敬遠しがちですが、興味があるなら思いきってそれをやってみるべきです。冒険心を持って、「だめでもいいやってみよう!」という気持ちで、自分の取りたい講義に向かって飛び込んでみてください。そうしたら、講義が履修できなかったとしても、自分が行動したことが楽しかったりしますよ。最後に先輩や講義に関する情報収集をすることは大切なことだと思います。でも、その情報がすべてではありません。やっぱり最終的には自分でどの講義を聴講したいのか、それを大切にしてください。

(教育人間科学部英語科2年/吉岡奈菜さん)

「シラバスは内容にも目を通しましょう」



聴講をするうえで大切なのは、自分が何をしたいのかしっかり意識することだと思います。理系学部の人なら、教養科目では文系の科目を取ってみるのもいいと思うし、自分の専門と近い科目を1年次から取ってみるのも役に立つはず。シラバスは講義名だけを読んで決めるのではなく、内容にもちゃんと目を通してください。講義に出てみたらイメージと違った、なんてことのないように。自分の興味を大切に、有意義な学生生活を送ってくださいね。

(法学部法政コミュニケーション学科3年/佐藤沙織さん)

● 学務情報システム

学務情報システムを利用してできること

- 履修申請・確認
 - 成績確認
 - シラバスの閲覧
 - 学籍確認
 - 授業アンケートの回答
 - 教員への面会予約
 - 電子メールの送受信
 - 掲示情報の閲覧
- 学生呼出、休・補講、各種掲示物
(一部の情報は携帯電話Webからの利用も可)
- キャンパス生活情報の閲覧
の機能の利用は学内端末に限る



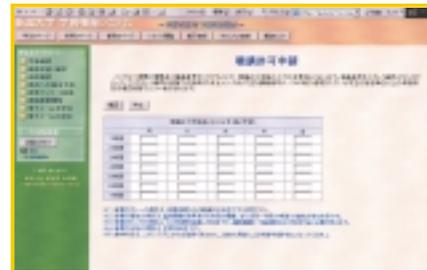
① Webからの聴講

許可申請期間

まず学務情報システムを利用して聴講申請をする前に、自分がどんな講義をとりたいたのか、どのような第1学期(または第2学期)を送るのか時間割(学習計画)を立てなくてはなりません。その学習計画に必要なことは、どのような講義がいつ・どこで開講されているかを知ることです。それには講義の概要が書いてある「シラバス」をよく読むことが重要です。手持ちの辞書サイズのシラバスを利用して開講されている講義の中から自分の聴講したいものを意志決定しましょう。辞書サイズのシラバスは少しかさばるかもしれませんが、持ち運びにも便利なので申請期間には最重要アイテムになります。シラバスは学務情報システムのWebからも閲覧することもできます。ここではシラバスに載っていなかった最新情報などが載っていることもあるので、気になった講義を検索して事前に閲覧して確認しておいてもいいかもしれません。

そして、シラバスをよく読み、1週間の時間割を計画したら、早速聴講申請をしましょう。学務情報システムを開いて、写真A()の画面を表示します。必要事項を打ち込めば申請は完了します。講義の第1回目から必ず出席するようにしましょう。

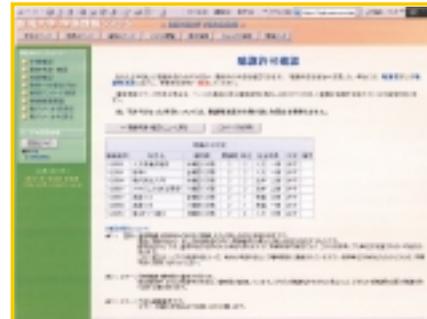
許可申請期間



写真A

第1学期 4/2(金)~4/15(木)
第2学期 9/16(木)~10/7(木)

許可確認期間



第1学期 4/16(金)~4/28(水)
第2学期 10/8(金)~10/21(木)

許可確認期間

許可確認もすぐにできるわけではなく、第1学期の聴講の許可確認ができるのは4月16日(金)からです。聴講は申請をしたからといって、申請した学生が全員聴講を許可されるわけではありません。なので、このときまでに第2、第3希望の講義を考えておく必要があります。

そして、許可確認後に変更のある場合は変更作業を行いましょう。許可確認期間の変更申請はWebからではなく聴講票または聴講取消し票(マークカード)を使用して、直接担当教員に提出しましょう。新たに聴講申請したい講義の定員の空き状況についてはWebで確認ができます。もしもWebで満席になっている場合でも、他の学生が取消すことで空きができていくこともあるので、チェックを怠らないようにしましょう。その努力の積み重ねが幸運を呼び込むかもしれません。

パソコンがダメなら手書き用のシート(OCR用シート)がある!

ここでできます学務情報システム

- 学内.....
- 総合情報処理センター
- 附属図書館
- 総合教育研究棟(IT自習室、マルチメディア教室)
- 各局(研究室を含む)

- 学外.....
- 自宅
- アパート
- その他



② OCRの聴講



聴講の申請はWebだけでなく、OCRを利用して手書きでもすることができます。OCRに必要な事項を記入し、教務課(総合教育研究棟)に提出します。提出が早ければ、その日のうちに聴講申請を確認することもできますが、遅くとも提出した次の日にはWebで自分の聴講を確認しましょう。手書きのOCRを提出するときにも最も注意することはマークミスです。マークミスをしてしまうと、自分の聴講したい講義がとれなかったり二重聴講によって聴講自体が許可されないこともありますので、十分に気をつけてください。トラブルなく聴講をするためにも、OCR提出後は必ず確認をしましょう。

五十嵐キャンパス

この地図は2004年3月現在のものです。



旭町キャンパス



キャンパスライフ イエローページ

<p>新潟市医師会休日急患診療センター TEL.025-231-4131 新潟市白山浦2-180-5 新潟県歯科医師会休日歯科診療センター TEL.025-283-3030 新潟市堀之内南3-8-13 新潟いのちの電話(心配事相談)・新潟 TEL.025-229-4343</p>	<p>消費生活センター TEL.025-285-4196 交通事故相談所・新潟 TEL.025-285-5511 警察本部女性被害110番(性犯罪被害等相談) TEL.025-281-7890 新潟交通(路線バス案内) TEL.025-246-6333</p>	<p>にいがたバスi なんと新潟のバスの運行状況がリアルタイムにわかる。「新潟市内路線バス西小針線」・「高速バス」の情報あり。携帯電話からでも見られる。 http://bus.2159.go.jp/ 新潟日報 http://www.niigata-nippo.co.jp/</p>
--	--	---

- 凡例**
- コンビニ
 - 居酒屋
 - 食事処&喫茶
 - 生活用品
 - レジャー
 - 病院
 - 銀行(ATM含む)
 - 郵便局(ポスト含む)
 - 酒蔵
 - その他
 - のみや通り
 - ゆうれい坂